

2019年10月25日

各 位

会 社 名 株式会社 幸楽苑ホールディングス
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 新 井 田 昇
 (東証第一部 コード番号 7 5 5 4)
 問 い 合 わ せ 先 取締役経営戦略部担当部長 星野 剛
 T E L 0 2 4 - 9 4 3 - 3 3 5 1
<https://hd.kourakuen.co.jp/>

台風 19 号による工場設備および店舗等の被害に関するお知らせ

当社郡山工場は、2019年10月17日付「台風19号の影響による休業店舗の再開について」にて開示しましたとおり現在操業停止中ですが、今般、電気開通により、新たに工場設備の状況が判明し、また店舗や本社の被害概要も把握できたことから、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 損害の概要

台風19号による洪水の発生により、以下の資産に被害が生じ、郡山工場は、現在、設備の稼働を停止しています。当該資産に対する損害の合計額は、特別損失として計上する予定ですが、いずれの物件も保険の対象となっております。

資産の名称	資産の内容	損害の見込額
郡山工場 (麺・スープ・餃子・チャーシュー製造工場)	電気受変電設備、電気設備、給水設備、消火栓ポンプ、給湯設備、蒸気設備、冷凍設備、冷蔵設備、急速凍結設備、空調設備、圧空設備、排水処理設備、小麦粉サイロ設備、メイオールラックシステム、醤油ラックシステム、みりん供給設備、ガソリンフォークリフト、食材廃棄、パレット・コンテナ・台車等	現在精査中
郡山駅東店、若柴店、袖ヶ浦店、大和福田店、石岡店、横浜港南台店、小田原成田店、柏豊四季店、金屋店、小山駅南店、三郷中央店	厨房機器、電気配線、ドア、風除室壁、湯沸器、看板、床、屋根、フェンス等	現在精査中
本社	浄化槽等	現在精査中

2. 今後の見通し

損害額については現在精査中ですが、詳細が判明次第、適時開示いたします。ただし、当該物件は保険の対象となっており、保険給付金については特別利益として計上する予定です。

また、2019年10月17日付「台風19号の影響による休業店舗の再開について」にてお知らせいたしましたとおり、郡山工場操業停止を受け、小田原工場における増産体制を継続するとともに、1日でも早く郡山工場を再開できるよう全力で取り組んでまいります。

(参考) 当期連結業績予想 (2019年5月10日公表分) 及び前期連結実績

単位: 百万円

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2020年3月期末)	42,000	2,100	2,000	1,100
前期連結 (2019年3月期末)	41,268	1,636	1,587	1,009

以上